

# さかえ区社協だより

## No.27

発行：社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会

〒247-0005 横浜市栄区桂町279-29（栄区福祉保健活動拠点内）

電話 045 (894) 8521

Fax 045 (892) 8974

平成20年1月24日発行

E-MAIL : office@sakaeku-shakyo.jp URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp

承認：栄区連第90号

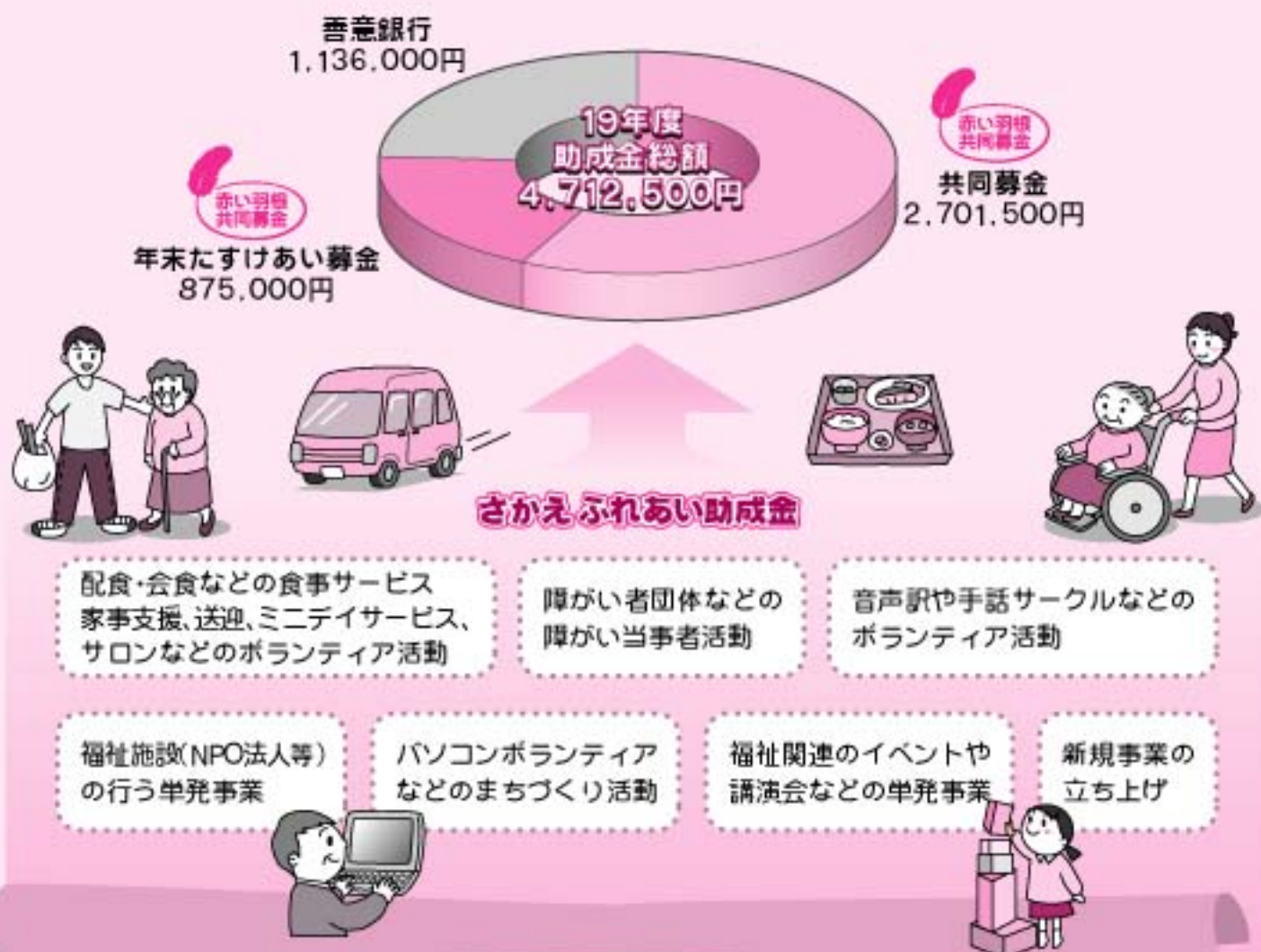
## さかえふれあい助成金って？

さかえふれあい助成金は、栄区内で行われる非営利な地域福祉推進事業や、障害福祉推進事業の支援を目的としています。

従来実施していた「善意銀行」「共同募金」「年末たすけあい募金」等の各種助成金制度を一本化し、平成17年度より「さかえふれあい助成金」としてスタートしました。

善意銀行や共同募金からの資金を含め、平成19年度は110件の申請に対し4,712,500円の助成を行いました。

（平成20年度から助成金制度が一部変わります。4ページも併せてご覧ください。）



本誌は、区民の皆様から寄せられた共同募金の一部を用いて発行し、自治会・町内会のご協力で全世帯にお配りしています。

# 「配食コスモス」 訪問記

さがえ  
ふれあい  
助成金  
配分団体

●今回は「ボランティア活動が楽しくて・・・」と気さくに語って下さる「配食コスモス」の代表・鈴木正三さんとグループの皆さんにお会いしました。「・・・ボランティア活動は利用者の方に喜ばれ、やっている私たちも常に頭と体を使うお陰で健康を保っています」と嬉しそうに鈴木さんはお話して下さいました。



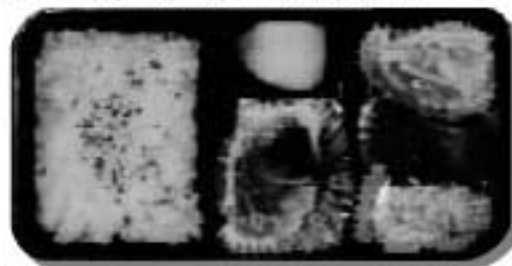
●「配食コスモス」は社会福祉法人「地域サポート虹」グループに属し、通所介護施設「すずらん」や小規模多機能型居宅介護施設の「かりん」「くるみ」などのご利用者の皆さんの他に個別利用者にもお弁当を作ってお届けしています。

●スタッフは 名で利用者は 名前後と「こじんまり」型のグループですが、手作りのお弁当はとても美味しいと評判。私もお願いしたいと希望される方が多く、応じきれないのが目下の悩みだそうです。現在はケアマネージャーの方の推薦される方に限ってお受けしているそうです。特に配達に鈴木さんお一人のために手が回らない状態。どなたか手を貸して下さい方はありませんか・・・。

●お弁当は一食 円、月・火・金の毎週 回の配達。取材に何った時も、とても美味しそうな匂いに包まれたお弁当が次々と出来上がっていました。特に庄巻は月に一回の「特別弁当」で、市や区の社会福祉協議会の助成金から奮発して豪華なお弁当（料金変わらず）が作られています。これは利用者の方々も大変楽しみにして待っていて下さるそうです。

●活動場所は主に桂台地域ケアプラザ・中野地域ケアプラザの調理室。とても明るく、清潔な環境で食品衛生上も本当に安心して召し上がって頂けます。また、鈴木さんの奥様が調理師の資格をお持ちで、常に新しいレシピの開発に熱心な事と「ひと手間余分にかけた」美味しい料理をと心がけていらっしゃるそうです。

★こんな美味しいお弁当で、地域の皆さんがいつまでも健康で暮らせる事を、心からお祈りしながら、お忙しい調理現場を後にしました。（山本）



## 身近なお役立ち情報あります

機関・施設名	電話番号	受付日時
【急病】		
救急医療情報センター		時間
栄区休日急患診療所		日曜・祝日・年末年始( ~ ) ~
【消費生活相談】		
横浜市消費生活総合センター		毎日(祝日・年末年始除く) ~
【福祉保健相談】		
栄区福祉保健センター		月~金曜日(祝日・年末年始除く) ~
栄区社会福祉協議会		月~金曜日(祝日・年末年始除く) ~
【地域ケアプラザ】		
豊田地域ケアプラザ		月~土曜日 ~ 日曜日・祝日 ~ 休館日 年末年始および施設点検日
笠間地域ケアプラザ		
桂台地域ケアプラザ		
小菅ヶ谷地域ケアプラザ		
中野地域ケアプラザ		
【その他】ご自由にお使い下さい		

お近くのケアプラザで  
入手できます



区役所で手に入ります

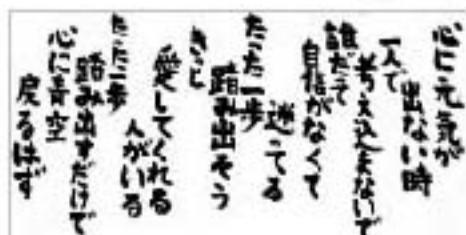
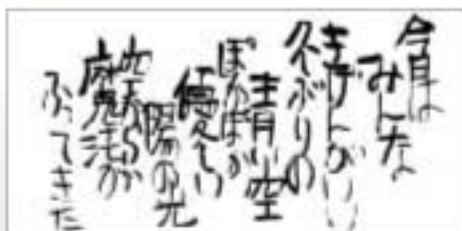


# 知的障がい児のための書道教室「きらら」訪問記

さかえ  
ふれあい  
助成金  
配分団体

★講師は居原田（いはらだ）礼子先生。 年春、港南区の訓練会「なずな会」で留字の指導を始めたことをきっかけに栄区でもぜひお教室をと。たつての願いを 年 月に栄区社会福祉協議会の教室を拠点に書道サークル「きらら」を開講しました。

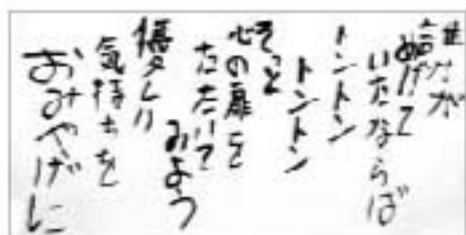
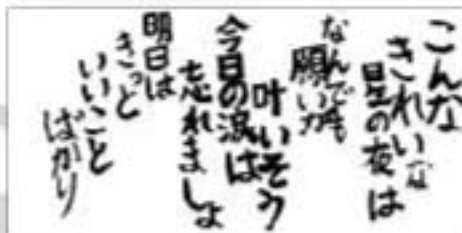
★「なずな会」開始前は障がい児と関わったことのない居原田先生でしたが、子どもたちとの触れ合いからたくさんの感動を受け、その努力が個性的な趣きある書道へと結実しました。



★「きらら」は今年で 年目に入り、現在、小学生・中学生・高校生あわせて 名、成人 名の計 名が月 回、原則として火曜日の午後 時～ 時まで書に励んでいます。

★学校が終わってからの余暇活動として、各々個人のペースで書に取り組み、書くことによって充実感を味わい、その集中と根気はその子自身の成長へと導いていきます。

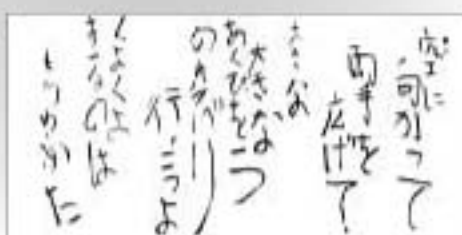
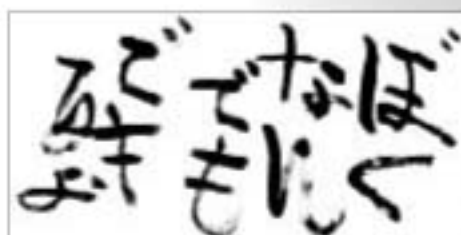
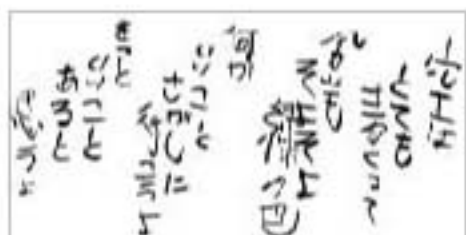
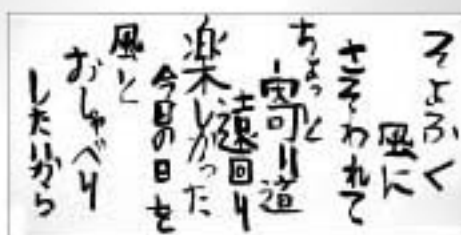
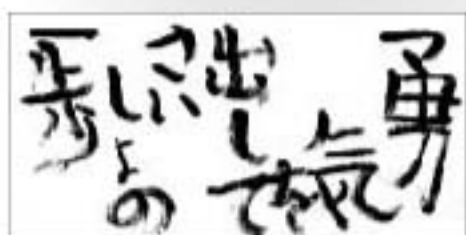
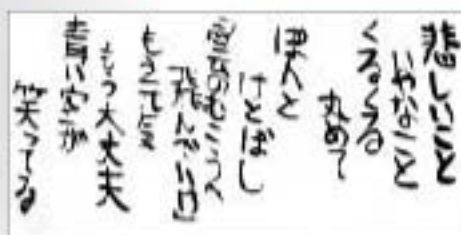
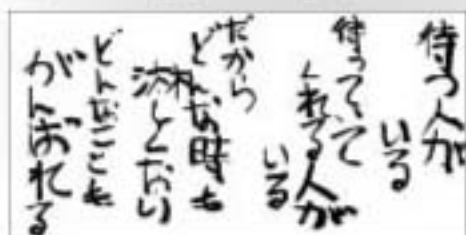
★教材として詩を書いています。その子によって書ける字も、字数も違っているので、先生ご自身で子どもたちのイメージや呟きをヒントに一人一人にふさわしい詩を創作しています。だからできあがった作品はその子の気持ちが伝わってくるような「書」が私たちに訴えてきます。まさにその字は書いた人の息づかいがすぐにでもわかる気配です。



★こうして隠れた芸術家たちの才能が芽吹き、優しき、暖かき、力強き・・・様々な感情が湧き立ち、「書」が生きて見る者の魂を揺さぶることに感嘆するばかりです。これからもこの道を、先生と子どもたちが両輪となって共に歩み、たくさんの人々を乗せ、新たな道を創造していくことでしょう。詩情にあふれた「書の世界」をご覧になりたい方、参加したい方は先生のホームページにアクセスしてみませんか。（出川）



## 「なずなの子供たち」



# お知らせ

## 子育てサポートシステム入会説明会

「子どもを預かって欲しい人」と「子どもを預かれる人」が会員として登録し、会員相互の信頼関係のもとに、子育ての支援を行います。

日時：平成 年 月 日 金 ～ 日  
場所：栄区福祉保健活動拠点内  
申込先：栄区社会福祉協議会  
申込：前日までに電話またはFAXにてお申込みください。

※当日は、別室での保育（無料）も行ってまいりますので、ご希望の方は、同時にお申込みください。  
※保育お申込みの方は当日 時にお越しください。

## 交通遺児支援基金のご案内

地域の方々から寄せられました寄付により交通遺児世帯への支援や関係団体の活動を支援しています。

対象：交通事故などによる 歳未満の遺児とその世帯  
交通遺児世帯を会員とする団体と、交通遺児などの援助・激励などを目的としている団体

※詳細は、栄区社会福祉協議会へお問合せください。

## 平成20年度 さかえふれあい助成金説明会

さかえふれあい助成金は、平成 年度より横浜市ボランティアセンターが行っていた「よこはまふれあい助成金」と一本化することになりました。

この助成金は区民同士の支えあいによるボランティア活動などの地域福祉保健に貢献する事業の支援を目的とします。

募集にあたり、説明会を次のとおり開催します。

日時：平成 年 月 日(火) 午後 時～  
平成 年 月 日(水) 午前 時～  
( 、とも、同一内容です)

会場：栄区福祉保健活動拠点 多目的研修室

申込先：栄区社会福祉協議会

申込：団体名・出席者氏名・電話番号・希望日を明記の上、ハガキ、FAX、電話で、月 日(金)までにお申込みください。

※会場の都合上、各団体1名の参加でお願いします。  
※助成金の申込みは、平成 年 月 日(火)から月 日(水)です。申込みされる場合は、なるべく説明会にご参加ください。

## \* 広告募集 \*

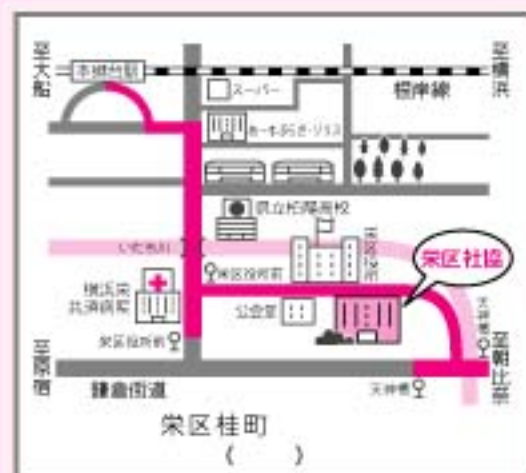
栄区社会福祉協議会では、「さかえ区社協だより」へ掲載する広告を募集しております。

(栄区内全戸配布)

045(894)8521



詳細はお電話にてお問合せください。



### 【編集後記】

今号は 2つの視点で編集しました。  
一つは助成金、「さかえふれあい助成金」制度は平成 年度から「よこはまふれあい助成金」と一緒になります。そこで助成金の説明と助成金配分団体の一部取材を掲載。  
二は高齢化、栄区は平成 年 月 日現在、 歳以上の高齢者が %に達し、今後も更に高齢化が進むと予想されます。日常直面する問題の身近な相談先を 面にまとめました。ご不明の点は事務局へお電話ください。(細野)

### 【栄区社会福祉協議会広報編集委員】

豊田(細野 有) 笠岡(鈴木 繁) パソポラ横浜(山本 邦夫)  
小管ヶ谷(田中 文夫) 本郷中央(長田 智子) グループ総合(田野 浩)  
上郷東(杉田 泰一) 本郷第三(出川真由美) NPO法人ちゅーりっぷ  
上郷西(細見 ふく) (青木恵美子)